

首相、小沢氏一騎打ち

民主代表選、あす告示



発行所

山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2010
Yamagata Shimbun

2010年

8月31日

〈火曜日〉

速電
報版子

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mbi | eやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

対立回避の協議決裂



記者会見で民主党代表選に出馬を表明する小沢前幹事長（左）と菅首相
＝31日夕、東京都千代田区

民主党代表選をめぐる菅直人首相と小沢一郎前幹事長が31日夕、党本部で会談した。全面対立の回避に向けた協議は決裂し、9月1日告示の代表選は首相と小沢氏の一騎打ちの構図となる。両氏は会談後、それぞれ記者会見し立候補を表明。14日の投票に向けて党を二分する激しい選挙戦に突入する。

小沢氏は会見で「せいせいとお互いに頑張つて、いかなる場合でも力を合わせてやる」と出馬の決意と選挙後の挙党態勢づくりを強調した。首相も「（小沢氏と）選挙で戦って終わった後、協力しようとした。どういう立場になっても協力していこうと言われた」と記者団に述べた。また「小沢氏から人事の要求はなかった」と述べた。

小沢氏は会談に先立ちこの日昼、仲介役の鳩山氏や奥石東参院議員会長と国会議員会館で会談。鳩山氏は30日夜の首相との協議内容を説明し、出馬見送りを念頭に首相との直接対話を小沢氏に打診したとみられる。小沢氏は枝野幸男幹事長らの交代を求めているとされる。

一方、首相は午後、江田五月前参院議長や岡田克也外相、前原誠司国土交通相ら再選支持派議員と出馬記者会見に備え、政権構想などを打ち合わせた。この中で首相は挙党態勢はしっかり行くとしたが、「人事の取引はしない」と強調。トロイカ体制の意味については「元代表らにいろんな意味で、何かあったら相談する」という意味だ」と述べた。